

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA RC-8140D

ヘッドホン及びイヤホン Headphones and Earphones

1998年3月制定

2026年4月改正

作成

AV&IT標準化委員会

AV & IT Standardization Committee

発行

一般社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次 (Contents)

ページ

まえがき (Foreword)	
1 適用範囲 (Scope)	1
2 引用規格 (Normative references)	1
3 用語の定義 (Definitions)	2
4 種類, 形名及び記号 (Classification, designation and coding)	4
5 端子, 調節機構, 極性及び左右の区別の表示 (Marking of terminals, controls, polarity and marking of left and right)	7
6 取扱説明書 (User instructions)	7
7 仕様及び測定条件 (Conditions for specifications and measurements)	8
7.1 定格条件 (Rated conditions)	8
7.2 標準測定条件 (Standard conditions for measurement)	8
7.3 カプラ及び疑似耳 (Couplers and ear simulators)	9
7.4 プログラム模擬信号による測定条件 (Measurement conditions for simulated program signal)	10
7.5 ラウドネス比較条件 (Loudness comparison conditions)	10
7.6 外耳道内音圧レベル測定条件 (Ear canal sound pressure level measurement conditions)	11
7.7 測定結果のグラフ表示 (Graphical presentation of results)	11
8 特性及び測定方法 (Characteristics to be specified and their methods of measurement)	11
8.1 電源 (Power supply)	11
8.2 電気インピーダンス (Electrical impedance)	11
8.3 入力電圧 (Input voltage)	12
8.4 保護装置 (Protective devices)	14
8.5 入力電力 (Input power)	14
8.6 音圧 (レベル) [Sound pressure (level)]	15
8.7 周波数特性 (Frequency response)	16
8.8 振幅非直線性 (Amplitude non-linearity)	19
8.9 定格環境条件 (Rated climatic conditions)	20
8.10 外部電磁場 (External electric and/or magnetic field)	20
8.11 不要音響放射 (Unwanted sound radiation)	21
8.12 遮音 (Sound attenuation)	21
8.13 多チャンネルヘッドホンのクロストーク減衰 (Crosstalk attenuation for multi-channel headphones)	21
8.14 側圧 (Application force)	21
8.15 構造, 寸法, コード及びコネクタ (Physical characteristics, cables and connectors)	22

9 動作 (Listening test for normal operation)	22
9.1 定格試験電圧動作及び定格試験電力動作 (Listening test by rated input voltage or rated input power)	22
9.2 正弦波入力電圧動作及び正弦波入力電力動作 (Rattle test by sinusoidal signal input voltage or sinusoidal signal input power)	22
10 特性の分類 (Classification of characteristics)	23
附属書 1 ヘッドホン及びイヤホン測定用疑似耳殻 (Pinna simulators for measurements of headphones and earphones)	24
附属書 2 自由音場比較周波数特性 (Free-field comparison frequency response)	33
附属書 3 拡散音場比較周波数特性 (Diffuse-field comparison frequency response)	34
附属書 4 自由音場及び拡散音場外耳道音圧周波数特性 (Free-field and diffuse-field ear canal sound pressure level frequency responses)	35
附属書 5 外耳道内で用いるマイクロホンの仕様及び使用条件 (Specifications and conditions of a microphone for use inside the ear canal)	37
参考 A 自由音場比較条件の実務的詳細 (Practical details of free-field comparison conditions)	38
参考 B 拡散音場比較条件の実務的詳細 (Practical details of diffuse-field comparison conditions)	39
参考 C 主観比較及び外耳道音圧レベル条件の実務的詳細 (Practical details of the subjective comparison and ear canal sound pressure level conditions)	40
参考 D 文献目録 (Bibliography)	41
解説 (Explanation)	43

まえがき

この規格は、一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）の AV&IT 標準化委員会 音響変換機器標準化グループにおいて作成し、同委員会で審議、承認し改正した。

この規格は、**JEITA TSC-16**（電子情報技術産業協会規格類の作成基準）の様式によって作成した。

これによって、**JEITA RC-8140C:2020** は、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法によって保護されている著作物であるため、許可なくこの規格の一部又はすべてを複製・転載することを禁止する。

この規格は、この規格の一部が、工業所有権（特許権、実用新案権、意匠権など）に抵触する可能性に関係なく制定されている。一般社団法人 電子情報技術産業協会は、このような工業所有権に係る確認について、責任はもたない。

電子情報技術産業協会規格

ヘッドホン及びイヤホン

Headphones and Earphones

1 適用範囲

この規格は人の耳に入れ、若しくは載せて使用するヘッドホン、イヤホン、ヘッドセット及びイヤセットに関して規定する。また、ヘッドホンシステムの一部として組み込まれている前置増幅器、受動回路網、電源などに類する機器にも適用する。ただし、次の項目及び品目に関しては規定しない。

- － 安全に関する項目。
- － ヘッドセットに使用するマイクロホン。この品目に関しては **JEITA RC-8160D**（マイクロホン）、**JIS C 5502**（マイクロホン）、**IEC 60268-4**（Sound system equipment - Part 4: Microphone）参照。
- － 補聴器に使用するイヤホン。この品目に関しては **JIS C 5512**（補聴器）及び **IEC 60118-0**（Electroacoustics - Hearing aids - Part 0: Measurement of the performance characteristics of hearing aids）参照。
- － オーディオメータ用ヘッドホン。
- － 能動的聴力保護装置の一部を構成するヘッドホン。ただし、この規定の一部は適用可能とする。
- － アクティブノイズキャンセル特性。この品目に関しては **JEITA RC-8142B**（ノイズキャンセル形ヘッドホン及びイヤホン）及び **IEC 60268-24**（Sound system equipment - Part 24: Headphones and earphones - Active acoustic noise cancelling characteristics）参照。

この規格は、製造業者によって仕様書に含む特性と、関連する測定方法について規定する。この規格は、主として音響変換器と耳との音響的結合方法によって特徴づけられる種々のイヤホンの分類とそれに使用される記号を含む。

この規格に記載されている製造業者提供の定格条件及び定格値は、通常、外部検証を目的としたものではない。定格値の測定方法は参考情報であり、試験の再現性及びデータの比較を目的として製造業者のために提供されている。その他すべての仕様及び試験は、製造業者による試験並びに外部試験及び検証のために提供される。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部又はすべてを構成する。

これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）には適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JEITA RC-8100E	音響機器通則
JEITA RC-8101F	音響機器用語
JIS C 1509-1	電気音響－サウンドレベルメータ（騒音計）－第1部：仕様
JIS C 8500	一次電池通則
JIS Z 8106	音響用語
IEC 60038	IEC standard voltages
IEC 60086-1	Primary batteries - Part 1: General